




通信制 ボランティア活動

飛騨高山高校通信制では、ボランティア活動として、使用済み切手の収集を行っています。

通信制の学習では、レポートを提出するたびにたくさんの切手を使用します。その使用済み切手は捨てずに、使用済み切手の収集箱に入れてください。この使用済み切手を、公益財団法人日本キリスト教海外医療協力会（JOCS）に送ることで、アジア・アフリカの国々における、保健医療従事者の活動資金が得られます。今年度もぜひ皆様のご協力をお願いします。

【使用済み切手で海外保健医療協力への流れ】

- ① 使用済み切手を集めて JOCS に送ります。
- ② ボランティアスタッフが、使用済み切手を整理して箱詰めにします。
- ③ 箱詰めにした使用済み切手を、注文を受けたコレクターに送ります。
コレクターとは、趣味でお気に入りの古切手を集めている人のことです。集めるだけでなく古切手で貼り絵を製作する人もいます。コレクターが JOCS から古切手を買取ります。
- ④ 使用済み切手が換金され、JOCS の活動のために使われます。（イラストは JOCS によるものです）

ワーカー派遣	アジア、アフリカの国へ保健医療従事者（医師、保健師、看護師、理学療法士等）を派遣します。	
奨学金事業	保健医療を学び、地域の人々の命を守りたいと願う現地の人を応援します。 古切手約5000枚：1800円、約1年分の看護学校の教科書代（タンザニア） 古切手約12000枚：1か月分助産師学校の授業料（インドネシア）	
協働プロジェクト	現地の団体と話し合い、協力して地域の人々の健康を守るための活動をします。	

現在は宅配やメール、FAXの活躍により、以前よりも古切手が集まりにくくなっています。通信制の皆さんの力を貸してください！

一人ひとりの力が集まれば、健康を届けるための大きな力になります

【使用済み切手の集め方】

- ① 封筒やハガキに貼ってある切手をまわり1cm残して切り取ってください。（はがす必要はありません）
- ② 複数の切手が連なっている場合はまとめて切り取って一枚としてください。
- ③ やぶれているもの、折れたもの、汚れたもの、まわりのギザギザが欠けているものは、取り除いてください。



速達用の切手は対象外です

収集箱は通信制職員室（レポート入れの横）にあります。

